

ときわの島 いぜな



伊是名村

議会だより

No.
177

発行 2023年3月

議会新構成図

第4回定例会議決結果一覧

第6回臨時会議決結果一覧、議会の動き

一般質問ダイジェスト

秋の叙勲にて「旭日双光章」を受章

イルミネーション

キラリ★いぜなっ子

議長のつぶやき・編集後記

2
3
4
5~9
10
10
11
12



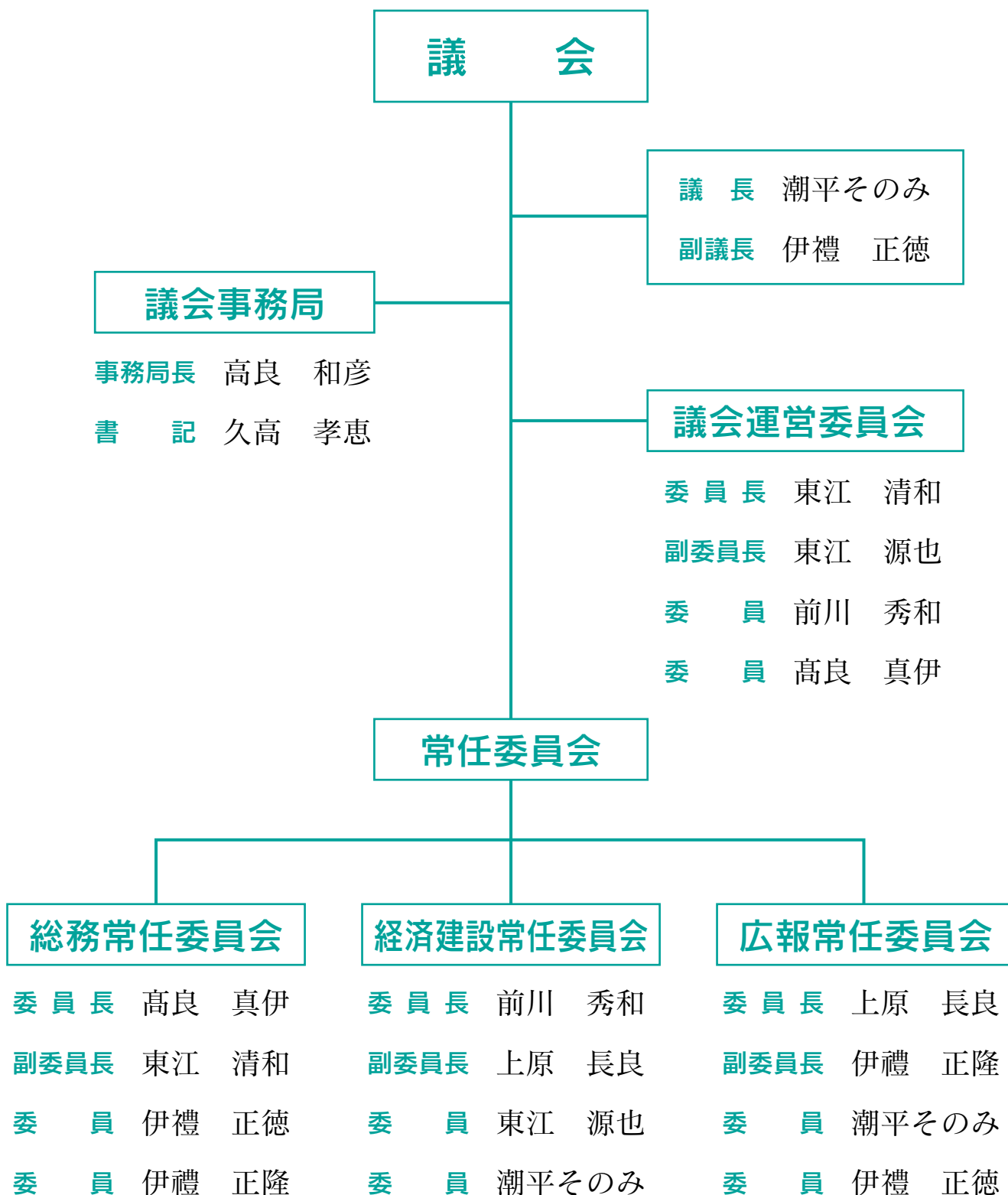
住みやすい伊是名村を目指します



議会新構成図

議員定数を10人から8人に減にしたことに伴い、令和4年12月定例会において委員会定数を5人から4人に改正する案が議会運営委員長より提出され原案可決された。

また、広報調査特別委員は、広報常任委員会に改正した。令和4年12月より委員数が各4人となり委員会構成が新体制となる。



令和4年 第4回伊是名村議会定例会結果一覧

令和4年第4回伊是名村議会定例会は、12月13日(火)～14日(水)までの2日間で開催された。
本定例会に提案された議案は13件です。一般質問には5名の議員が登壇し村政について質問した。結果は次の通りです。

議案番号	件 名	議案等の概要	議決の結果
議案第48号	令和4年度伊是名村一般会計補正予算(第3号)	219,446千円を減額し、総額を歳入歳出それぞれ4,031,368千円とする	原案可決
議案第49号	令和4年度伊是名村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	4,828千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ218,132千円とする	原案可決
議案第50号	令和4年度伊是名村簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	5,185千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ248,828千円とする	原案可決
議案第51号	令和4年度伊是名村農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	500千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ38,427千円とする	原案可決
議案第52号	令和4年度伊是名村船舶運航事業特別会計補正予算(第2号)	15,000千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ435,338千円とする	原案可決
議案第53号	伊是名村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	新型コロナウイルス感染症に感染した被用者に対する傷病手当金の支給等について、感染症対策の財政支援を実施することに伴い、条例の一部を改正	原案可決
議案第54号	沖縄県北部医療組合の設立について	令和5年4月1日から、沖縄県北部医療組合の設立に伴い、規約を定め、設立について議会の承認を得る必要があるため	原案可決
議案第55号	工事請負契約の変更について 「伊是名小学校校舎改築工事」	工事請負契約金額の変更 伊是名小学校校舎改築工事 元契約に対する変更額：87,934,000円 変更契約額：932,514,000円 上門工業株式会社	原案可決
議案第56号	工事請負契約の変更について 「伊是名小学校校舎改築工事(機械設備)」	工事請負契約金額の変更 伊是名小学校校舎改築工事(機械設備) 元契約に対する変更額：12,419,000円 変更契約額：140,569,000円 南西空調設備株式会社	原案可決
議案第57号	工事請負契約の変更について 「伊是名小学校校舎改築工事(電気)」	工事請負契約金額の変更 伊是名小学校校舎改築工事(電気) 元契約に対する変更額：54,626,000円 変更契約額：177,826,000円 ヤシマ工業株式会社	原案可決
議案第58号	工事請負契約の変更について 「伊是名漁港海岸整備工事(R4-1)」	工事請負契約金額の変更 伊是名漁港海岸整備工事(R4-1) 元契約に対する変更額：17,347,000円 変更契約額：79,156,000円 株式会社 高宝建設	原案可決
議案第59号	物品購入契約の締結について 「除塵作業機購入」	目的：除塵作業機購入 (バックホウ、ホイールローダー、除塵バケット) 契約金額：21,717,300円 相手方：コマツカスタマーサポート(株)九州沖縄カンパニー 社長 重藤 彰紀	原案可決
発議第5号	伊是名村議会委員会条例の一部を改正する条例	議員定数が減少したため、常任委員、運営委員の定数を減する条例の改正、また、広報調査特別委員会から広報常任委員へ改正	原案可決

令和4年 第6回伊是名村議会臨時会結果一覧

令和4年第6回伊是名村議会臨時会は、11月30日(水)の1日間で開催された。本臨時会には、議案2件が提出され、結果は次のとおりです。

議案番号	件 名	議案等の概要	議決の結果
議案第46号	伊是名村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	職員の給与に関する条例の一部改正	原案可決
議案第47号	物品購入契約の締結について	目 的：大型掲示装置等購入 契約金額：14,300,000円 相 手 方：株式会社エマオ 代表取締役 安次富 淳子	原案可決

議会の動き

令和4年12月～令和5年2月

- 12月 4日(日) ・令和4年度幼・小合同学習発表会
(議長) 伊是名小学校体育館
6日(火) ・北部市町村議会議長会第3回定例
総会(議長・局長)
恩納村コミュニティーセンター
7日(水) ・議会運営委員会
13日(火) ・第4回定例会(～14日(水))
16日(金) ・ふれあい給食(議員代表3名)
伊是名中学校
22日(木) ・ウニ養殖施設視察
(うるま市、浦添市)
1月 1日(日) ・令和5年伊是名村「二十歳の祝い」
伊是名村産業支援センター
6日(金) ・令和5年消防団出初め式
伊是名村産業支援センター
10日(火) ・伊是名村「新春の集い」
伊是名村産業支援センター
12日(木) ・伊平屋村「新春の集い」
伊平屋村産業連携拠点センター
19日(木) ・令和5年 国・県出先機関の長及
び関係団体等と北部市町村との新
年会(議長)
ホテルゆがふいんおきなわ

- 26日(木) ・第43回伊是名村文化財防火訓練
国指定重要文化財 銘苅家住宅
30日(月) ・町村議会議長会 副議長研修会・
交流会(副議長・局長) 自治会館
31日(火) ・令和5年漁期 モズク操業祈願式
伊是名村モズク最終選別施設
・町村議会議長会 新人議員研修会
(新人議員・局長) 自治会館
2月 1日(水) ・公立沖縄北部医療センターに関す
る住民説明会
伊是名村産業支援センター
2月 9日(木) ・広報常任委員会
2月13日(月) ・町村議会議長会第52回定期総会
自治会館
14日(火) ・離島振興市町村議会議長会第14
回定期総会・研修会 自治会館
・町村議会女性議員交流会(議長)
パシフィックホテル沖縄
15日(水) ・町村議会議員・事務局職員研修会
パシフィックホテル沖縄
17日(金) ・第1回臨時会



消防団出初め式



伊是名村
新春の集い



伊是名村文化財防火訓練

Q1 村畜産業の振興について

①優良繁殖牛雌牛導入促進事業の復活を

②緊急的繁殖牛購入及び餌代の支援を

Q2 シラサギ展望台へのアクセス道の整備は



伊禮 正徳 議員

Q1 伊禮正徳議員

繁殖雌牛購入費一部補助事業が令和3年度まで行われていたが、今後は経営基盤の強化を図り意欲ある生産者が継続的に取り組めるよう支援して行くと4年度の施政方針。畜産農家の現状は社会情勢の物価高騰に直面し大変厳しい経営と伺っている。そのような中でも畜産農家は意欲満々です。若手農家を増やし魅力ある畜産業の発展に取り組むべきと考えます。

①優良繁殖牛雌牛導入促進事業一括交付金を再復活できないか伺います。

②事業化の目途までの間、緊急的繁殖牛購入の補助や物価高騰による餌代の支援は出来なにか伺います。

A 奥間守村長

一点目について、4年度から新たな計画期間にはいるため、農家意向調査実施したところ活用の意向が確認できなかったので取りやめた経緯があります。しかし、その後畜産農家から支援継続要望もあつたと伺っています。引き続き農家を支援して生産者の

育成に繋げてまいります。一括交付金復活はこれまでの事業効果を勘案した場合、大変厳しいとの見解がありますので、これまでの事業効果も精査してまいりたいと考えます。

二点目については令和5年度から村単費予算での支援を予定しています。但し財政状況も勘案し補助事業の活用を最優先に考え補助事業のメニューも模索してまいります。

Q 伊禮正徳議員

一括交付金の復活は厳しいとの答弁ですが、しかしあえて、農家は年度早々に補助金支援申請を連名で提出している。再エントリーするのは厳しいですか。

A 前田秀光農林水産課長

導入頭数から保有率が導入した年从何頭の牛が生まれて何割を保有したか、規模拡大事業効果が10年間で一割に満たない結果が出ている。今後は単独費用で単発的にできればと思っています。

Q 伊禮正徳議員

今後、畜産農家とこれまでの事業効果など、話し合

いを持ち事業化に向け協議検討する余地はないか。

A 前田秀光農林水産課長

今後も意見交換とかヒアリング等随時行っていく予定です。参考に一括交付金でなく農林省の畜産事業はふんだんにありますので、その事業をのんでいただければスムーズにいくと思っています。

Q 伊禮正徳議員

今後事業化や単費検討にあたり、これまでの補助金二分の一で40万円の限度額を少々補助率を上げること、雌牛購入対象は12ヶ月内となつているが、24ヶ月までを該当することを検討できないか。

A 前田秀光農林水産課長

当初は補助率9割からスタートしていますが、現在5割と下がっています。色々事情を調査して可能性があれば検討したいと思いますが、村だけが高補助率は厳しいかとは思っています。

また、購入対象24ヶ月まで可能かは調査後回答します。

Q 伊禮正徳議員

畜産農家の経営状況は

社会情勢の物価高騰で生活にも影響を受けていると聞いています。村長の所信表明には畜産農家を支援していくと表明しています。早急な対策を願う。

Q2 伊禮正徳議員

シラサギ展望台へのアクセス道の整備について、平成31年第1回定例会で行ったが、新展望台事業に関連した再整備が可能か他補助メニューを模索することとなつてたが、その後の調査進捗状況を伺います。

A 奥間守村長

議員の質問を受け観光施設整備事業として再整備計画を策定しております。多額な事業費も必要なことから、一括交付金を活用して整備ができるよう計画を進めてまいります。

Q 伊禮正徳議員

整備要望質問から5年目となります。整備計画の策定には評価しますが、早急な整備の目途を目指してほしい。安心安全な通路としてさらに素晴らしい観光スポットになることを願っています。



あがりえ 東江 源也 議員

Q1 村内一斉清掃のあり方

Q2 村民カレンダーの無料配布

Q3 危険排水溝を盛土し、花園化はできないか



Q1 東江源也議員

年に約6回行われている村内一斉清掃について、ボランティアの村民から「日程の変更があり困っている。」との声があります。この件に関して村長の見解を伺います。

A 奥間守村長

村内一斉清掃は皆さまにご協力いただき、お礼申し上げます。実施日は各区長と協議を行い決定しています。実施日の変更は、天候等によるやむを得ない事情によるもので、ご理解いただきたいです。

Q 東江源也議員

村内一斉清掃は村民のみなさん、特に年配の方々には責任感があり、延期した日

に合わせるように調整しています。決めた日程を安易に変更しないでほしいと考えますが、いかがでしょうか。

A 末吉長吉建設環境課長

今年度の実施状況ですが、1回目の4月9日は天候などの荒れもなく実施されました。

2回目雨天により延期。

3回目の7月16日も雨が降り延期し、4回目の9月17日は幼・小の運動会とのバッティングがあり延期。5回目の11月は天気の良い日で延期になりました。村民の皆さまにはご理解いただいた上で、できる限りの参加をお願いしたいと思っています。

Q 東江源也議員

実施状況を聞いているわけではなく、日程は変えずにやり方を工夫してほしいと思います。いかがでしょうか。

A 末吉長吉建設環境課長

12月は各区に任せて実施しました。そのような形で実施することも可能です。

Q2 東江源也議員

現在販売中の村民カレンダーは、以前は世帯に1冊

無料配布していました。いつどういう理由で販売するようになったのか。今後無料配布はできるのか伺います。

A 奥間守村長

村民カレンダーは、以前は健康カレンダーとして無料配布していました。平成24年度からは村民カレンダーとして1冊300円、平成25年度は1冊200円で販売。平成26年度と27年度は一括交付金を活用して村民には無料配布しましたが、一括交付金の目的にそぐわないと指摘を受けました。そのため平成28年度以降は全て単費で制作し、1冊500円で販売しています。継続的に発行し財源確保のためにも年に1回、有料購入にご協力をお願いしたいと考えております。

Q 東江源也議員

村民カレンダーは現在1冊500円で販売していますが、約740世帯で37万程度の金額になります。ボランティアの一斉清掃は役場の賃金で計算するとこの金額を上回ると思いますので、そのあたりを考慮すると無料配布で

も良いのではないかと思います。村長はどうお考えでしょうか。

A 奥間守村長

ボランティアで協力依頼をしている一斉清掃とカレンダーは別のことです。財源の確保のため、村民のみなさまには、ご理解の上カレンダーを購入いただきたいです。

Q3 東江源也議員

仲田港より諸見向け県道177号線のメーダイ（ウンザモ）の西側の排水溝は、深く危険です。ふたをして埋めて花園にしてはどうかと意見があり、見解を伺います。

A 奥間守村長

危険排水溝の件は村土地改良区と協議しなければならぬ事案ですので、検討課題とさせていただきます。

Q 東江源也議員

村民が景観を良くしたいと願っております。そこが花園になって、港から上がって一番最初に見えるところで、きれいにしたい気持ち良く通れるようにぜひ努力をしていただきたい。

Q 海産物陸上養殖(シラヒゲウニ) 施設整備事業



あがりえ きよかず
東江 清和 議員

Q 東江清和議員
新たに自立経済を構築

するシラヒゲウニの陸上養殖事業は村民所得の向上に期待するものがあります。

この事業は村の水道事業の広域化に伴い配管施設が新設されるため、旧水道施設や送水管施設をそのままの状態海水をポンプアップし一般の方にでもシラヒゲウニ陸上養殖事業を展開するという事業で住民説明会及び意向調査から、現時点で養殖希望者が村全体で30人、各戸分散型から集約型になると11月30日の議員説明会がありました。

置場所について、次によりお尋ねします。

1. 施設の設置予定場所が漁港周辺外の私有地に設置する計画となっているが用地買収等の問題が懸念される。
2. 漁港関連施設の有効利用、利活用を図る上で、伊是名、勢理客、内花地区について、漁港施設内の余白地に設置する方法がより良い方法だと思われ

A 奥間守村長

ますが、実施計画に向けて計画の変更は考えられないか。

本事業については、令和3年度の沖縄離島活性化推進事業を活用してシラヒゲウニの陸上養殖の基本計画を策定しました。去る11月に各集落ごとの説明会を開催し、養殖希望の意向調査を実施したところ、30名の方がウニ養殖を希望することであり、村の



シラヒゲウニ陸上養殖

で、村の

新たな産業基盤の構築及び村民所得の向上が図られるものと期待し、同事業を推進していく方向で考えております。

事業の着手時期は未定であります。議員の質問については、事業を推進するという前提でお答えします。

まず、指摘の用地買収問題について、私有地の買収は承諾してもらえないことも想定されますのでその場合は他場所への変更も検討しなければならぬと考えております。

また、漁港施設内の余白地への設置がより良い方法ではないかとのことについてですが、漁港施設は既に利用計画が定められていて、使用用途も指定されております、その点ご理解いただきますようお願いいたします。

Q 東江清和議員

同事業スキームをみますと、基本計画の策定はほぼ完了、令和5年度から実施設計となっております。漁港施設内及び周辺で陸上養殖施設に適した村有地があるにもかかわらず、あえて施設外の私有地を買収し選定した理由が問

題視される。

漁港施設は既に利用計画が定められ、使用用途も指定されているとの答弁がありましたが、これまでの計画が実施された経緯はない、管理の面からも漁港施設内へ計画に持つて行くべきと思われます。

A 前田秀光農林水産課長

漁港施設内の余白地は、網の保管場所等、利用計画の種類が多岐に渡り計画がされていますので計画の変更は困難となります。

Q 東江清和議員

計画に変更ができないとのことですが、例えばトコブシ施設が20年近くも遊休化の状態、敷地内に採石材の野積等々、村の利用計画が十分機能していない、その件については、今後利用計画図に基づいて議論したいと思っています。

以上2点を議論してきましたが、陸上養殖事業について基本計画を十分協議し、場所選定が実施設計に十分反映されますよう財政負担も考慮し、良い事業が展開されますよう質問を終わります。



たか 高 良 真 伊 議員

Q1 小学校新校舎の記念植樹

Q2 ふるさと納税



Q1 高良真伊議員

小学校新校舎建設を記念して、全児童の本数の桜の木を記念植樹してはいいでしょうか。

A 照屋巧教育長

小学校新校舎建設を記念し、全児童の本数植樹を行うことは誠にすばらしく大変意義のあることだと思います。ですが、現時点では植樹場所の確保が難しく、困難な状況にあります。

また、全児童分の記念植樹になりますと、苗木100本ほどです。肥料、植樹場所の確保及び植樹後の管理などの課題があります。

題、校舎建設及び旧校舎解体など、一連の工事が完了する次年度以降に検討していきたいと思います。

Q 高良真伊議員

小学校の敷地内には植樹するスペースがない、という回答があったのですが、児童生徒の各字、通学路への記念植樹はいかがでしょうか。

A 末吉長吉建設環境課長

各字の村道に関しては通学路がいくつかありますが、歩道なども設置されていて、植樹する場所があるかないかの調査から入っていくべきだと思います。県道に関しては、県と調整しながら可能ではないかと思っています。

Q2 高良真伊議員

ふるさと納税について。令和3年度より「いぜん島観光協会」と業務委託契約されています。ふるさと納税勸奨努力は村役場か、いぜん島観光協会なのか。村長の見解をお伺いします。

A 奥間守村長

ふるさと納税に係る業務は、令和3年度から「いぜん島観光協会」へ業務委託して

います。勸奨努力については、村役場がいぜん島観光協会のどちらか一方が行うべきものではなく、情報発信できることはお互いに積極的にやっていくものと考えます。

Q 高良真伊議員

ふるさと納税について現在の勸奨の取り組みをお聞かせ下さい。

A 諸見直也総務課長

新年会や交流大会でパンフレットを持参して、郷友会のみなさんに周知しています。あとはイベント、やんばる産業まつり、離島フェア、沖縄タイムス展でもパンフレットの配布と周知などを行っています。

それから昨年11月の後半に東京都の大手新聞に掲載し、インターネットでの周知にも取り組んでいます。観光協会の方では特産品の新たな開発、セット内容の見直しも含めて周知を行っているところ

Q 高良真伊議員

ふるさと納税のピーアールですが、他の市町村と比べるともう少し改善の余地

があるのでは、と感じます。村長ほか担当課長の見解をお聞きします。

A 諸見直也総務課長

SNS系統、LINEやインスタグラムなども活用して、周知ができれば伸びてくるのではないかと思います。

Q 高良真伊議員

担当課長は他市町村のホームページから、ふるさと納税のバナーをクリックしてご覧になったことはありますか。

A 諸見直也総務課長

どういった特産品があるのかという程度は、他市町村の内容を確認したことはございます。

Q 高良真伊議員

ふるさと納税を使って桜の木、植樹、教育機関への絵本、イルミネーションライト、車椅子で砂浜に下りられるマットの購入などに取り組みのはいかがでしょうか。

A 諸見直也総務課長

可能なのかどうかということを検討した上で、実施したいと思っています。

Q 定住促進住宅



伊禮 正隆 議員
い れ い ま さ た か

Q 伊禮正隆議員

伊是名村における定住促進住宅について。令和4年度に内花区で着工及び完成予定の定住促進住宅が、未だ着工されないように見受けられます。定住促進するための事業であり、その機会を逃している状況にあります。今後の予定について伺います。

A 奥間守村長

本事業は定住条件の整備を図るために、平成30年度から継続して取り組んでいる事業であります。これまで仲田区2棟、内花区1棟という合計3棟の住宅が完成し、現在8人の方が入居しております。

ご質問にあります内花区2号棟の着工の遅れにつきましては、建設用地決定の遅れに伴うものでありまして、今後の予定としましては、令和5年度4月を目途に着工する予定であります。

着工の遅れにつきましては、深くお詫び申し上げます。また、村全体の今後の予定といたしましては、勢理客・

伊是名・諸見におきましても仲田区・内花区同様整備を進めていく予定であります。

Q 伊禮正隆議員

先程、村長は所信表明の中で「若者定住促進住宅整備を計画的に行いますので、仲田区、内花区に引き続き整備に取り組んでまいります」と言われました。遅れがありますけれど、村長としては現在も計画的に考えられていますか。

A 末吉長吉建設環境課長

先ほどの村長答弁にもございましたとおり、内花区の着工の遅れに関しては、お詫び申し上げます。

計画どおり進んでいるかという再質問の回答としましては、仲田・内花・勢理客・伊是名・諸見の各字整備をするということ、計画どおりに進んでいるということになります。

Q 伊禮正隆議員

村長、この事業について村民のみなさまは、1集落

毎年最低1棟は建つだろうと恐らく思っています。ぜひこの事業を早期に進め、あとは家族向けの定住住宅の整備を検討してもらいたいと思います。これによって人口増加が図られるのではないのでしょうか。



「定住促進住宅内花2号棟」建設予定地

前川清元議員 令和4年 秋の叙勲にて「旭日双光章」を受章

前川清元議員が去った令和4年11月8日、令和4年秋の叙勲伝達式にて、自治功労により「旭日双光章」を受章しました。

前川清元議員は平成10年に初当選し、平成30年3月までの19年5月の間、議員として在職し、村の地域産業、教育、文化、福祉の向上に努め、振興発展の為、尽力しました。

また、平成18年より約11年5月間、議長とし

て、常に適切な議会運営に努め、行財政改革の断行を訴えるなどの住民の側に立った議会活動を行い、村政の各分野にわたって活躍をされ、今回の旭日双光章受章、誠におめでとうございます。

今回旭日双光章受章を機に、2月8日に前川清元議員が来庁され、島の人材育成のためにと村育英会へ寄付をされました。村教育長へ目録が贈呈されました。



今年もイルミネーション設置しました

令和4年12月中旬から複数回に分けて、伊是名村議会議員を筆頭に今年も臨海ふれあい公園ステージ前広場でイルミネーションライト設置をしました。今年は、ステージ前の広場だけでなく、臨海公園内の道路沿いにもライトを設置し、車の中からでも観れるよう工夫しました。イルミネーションは、令和4年12月中旬～令和5年1月28日(土)まで点灯されました。



イルミネーション取り付け作業風景



キラリ★いぜなっ子

ザ・学生II

vol.29

キラリ★いぜなっ子 ザ・学生は、本村出身のがんばる学生を紹介するコーナーです。今回のキラリ★いぜなっ子は沖縄県立沖縄水産高等学校に通うお二人です。

沖縄県立沖縄水産高等学校

東江 琉風さん
(3年生)



琉風さんは中学校2年の時に、地元の先輩から「船長は花形の仕事で希望者が多いが、船のメンテナンスなどを担当する機関長は少ない」という話を聞きます。

そこで琉風さんは機関長のなり手が少ないのであれば、道は広いと考え、船の機関長を目指す沖縄水産高校の機関長コースを目指します。

学校生活は寮からのスタート。寮では兄が先に入寮していたこともあり、馴染みも早かったそうです。学校

では入学当初から新型コロナウイルスの影響を受けて、分散登校などが繰り返されます。やと通常の学校生活に戻ってからは学校生活が楽しいと思うようになってきました。勉強面では最初はやさしいと感じましたが、専門科目が出てきてからは、機械の名前や仕組みなど戸惑うこともあったようです。

学校生活の思い出は3年生になってすぐにスタートした40日間の遠洋航海。船の上で過ごした経験は貴重で、外国にも寄港したことが思い出に残っています。

将来の夢はもちろん船の機関長を目指します。希望は沖縄県内の企業に就職し、スキルアップを図りながら、

叶うなら伊是名島のフェリーの業務に関わりたいそうです。島の人々へのメッ

セージとして、「いつでもでも優しさを失わないでほしい」と感謝を込めて話してくれました。



沖縄県立沖縄水産高等学校

前川 メアリさん
(2年生)



メアリさんは世界した祖父の介護に十分に携わることができなかったという思いがあり、介護の仕事に興味を持ちます。そこで、福祉について学ぶこと

ができる沖縄水産高校総合福祉系列の学科で、高齢者の手助けができるのではないかと希望を膨らませ入学します。

学校生活は寮に入り、仲間と一緒に生活を始めます。一時はホームシックもあったようですが、持ち前の明るさで友人を増やしていきます。寮では洗濯など自身でやらなければいけません。規則正しい生活を続けることで、今では人間的に成長することができていると実感しているようです。

勉強面では最初はいっていきなかったようですが、2年生になると余裕も出てきて集中できるようになってきました。ヘルパーの資格取得を目指しています。

学校行事ではコロナ禍のため、自粛していた沖水祭も開催され、同級生たちとの取り組

みも楽しむことができました。現在は介護の勉強をしていく中で、保育士にも興味を抱いており、卒業後は専門学校に通うことも検討しています。

島の後輩たちへのメッセージを聞くと、「早めに慣れるためには友人をつくるのが大切。友人ができるのを待つのではなく、自分から積極的に作りにいく機会を増やしてほしい」と話します。島への思いとしては島の自然を大切にしてほしいと願っています。最後に「まだわからないけど、いつかは島に戻って生活をするのも考えている」と話してくれました。





議長のつぶやき

伊是名村議会議長の潮平です。村議会というと堅いイメージがあると思いますが、楽しいエピソードやほんわかするお話もあるんですよ！ 議員の奮闘ぶりもお伝えできたらと思います。

2023年新しいうさぎ年の幕開け

元旦「二十歳の祝い」に参加した16名の若者たち。20歳の思いや抱負を語り合い仕事に就いて税金を納めたい。と話していた事に成長や逞しさを感じました。

新年と言えば、小学校の新しい校舎が完成し、新しい校舎での学びがスタートした。

校舎の前には二宮金次郎石像と、桜、ヤシの木が植えられています。伊是名小学校92期生、昭和37年生まれの還暦記念樹です。

戦後、旧赤瓦校舎の前にもヤシの木が屋根より高く伸びていた事を走馬灯のように思い出しました。新校舎の二宮金次郎石像と松、桜、ヤシの木は学び舎の子供たちの成長を見守るシンボルになるでしょう。

ルになるでしょう。

又、1月22日(旧正月)の新聞に伊是名中学校3年生10人が「15の島立ち」「世界のウチナーンチュから学ぶ15の島立ち」をテーマに卒業後の進路について決意を表明。

なんと素晴らしい。島の子供たちは逞しく、大きな夢を抱きそれぞれの道を目指して飛び立とうとしています。

島の子供たちよ！頑張れとエールを送ります。

新年1月の幸先いいスタートです。

卯年ピョンピョン、ホップステップジャンプで皆様方の一年間のご活躍、ご発展を祈ります。
議長 潮平 そのみ



赤瓦の校舎(昭和6～昭和54年)



新校舎

いろいろな議案は
ここで採決する

議会を傍聴しませんか？

議会は原則として、定例会および臨時会において、議長が認めた事案について、傍聴が可能となります。

会議がどのように行われているのか、ぜひ来場し傍聴して下さい。

入場の際は、受付で住所・氏名・年齢を記入してください。



編集 後記

村民の皆様、こんにちは。今期の広報常任副委員長に選出されました伊禮です。前川清元村議会議長、旭日双光章受章おめでとうございます。

今年度もイルミネーションを皆様楽しんで観られるよう、頑張って設置しました。令和4年度も残りわずかとなりましたが、村民の皆様、健康管理を十分に行い過ごしてください。

わかりやすく読んでもらえるよう、議会だよりをお届けしたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

広報常任委員会副委員長 伊禮正隆